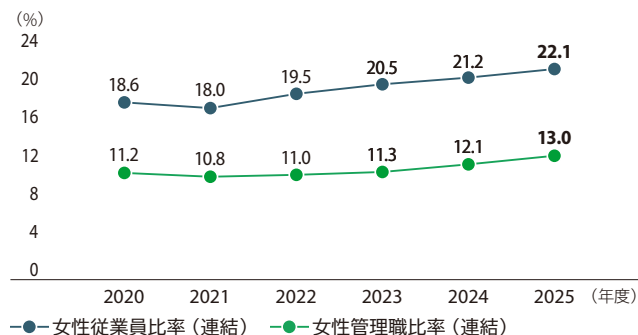


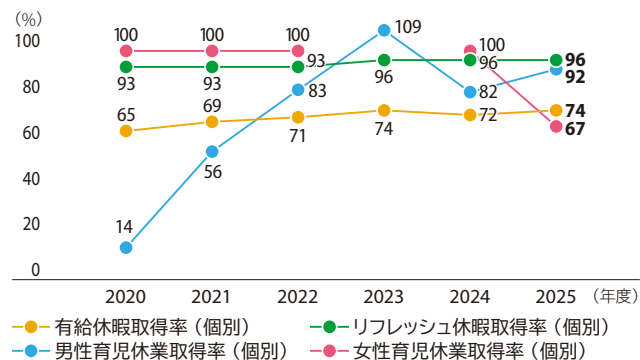
# 非財務ハイライト

女性従業員比率、女性管理職比率



保土谷化学グループは、女性の活躍を推進しています。女性管理職比率は2018年度以降10%以上を維持し、2025年度には13%（連結）を達成しました。中期経営計画「コード2030」においては、女性管理職比率の目標を15%（連結）とし、多様な人材が能力を最大限発揮できる組織風土の醸成に取り組めます。

有給休暇取得率、リフレッシュ休暇取得率、育児休業取得率



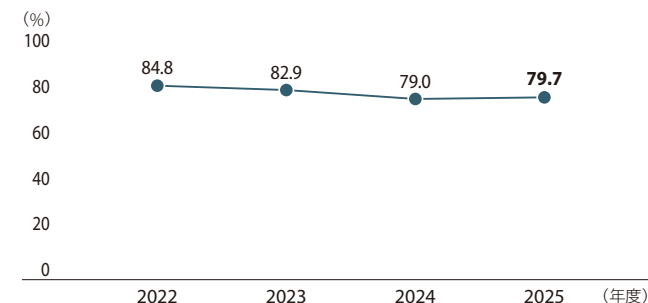
保土谷化学の年次有給休暇取得率（個別）は、過去4年間70%以上を維持しています。育児休業については、業務を一定以上サポートしたメンバーへの手当支給等、取得しやすい環境整備に努め、男性取得率（個別）は2025年度実績で92%となりました。今後も柔軟な働き方を支援し、エンゲージメントと組織能力の向上を図ります。

※ 女性育児休業取得率は、2023年度対象者はおりませんでした。

2025年度は取得時期の期ずれがあり実質100%です。

※ 2023年度の男性育児休業取得率は、取得時期の期ずれがあり、100%を超えております。

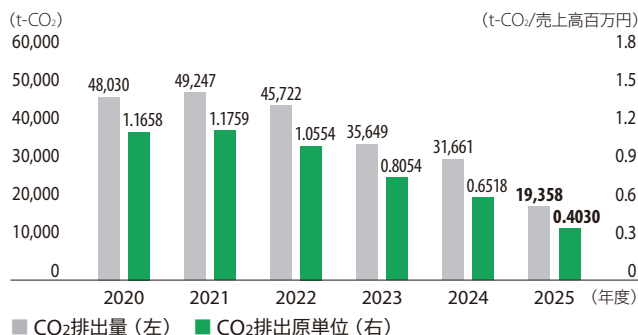
男女の賃金の差異



男女賃金差異（個別）の内容は、等級別人員構成の差や、製造部門において深夜勤務手当等の支給対象である交替勤務に従事する男性の割合が100%であることによるものであり、賃金制度上における男女の差異はありません。今後も全従業員へのキャリア支援を通じ、発揮した能力に応じ公正に処遇される環境づくりを継続します。

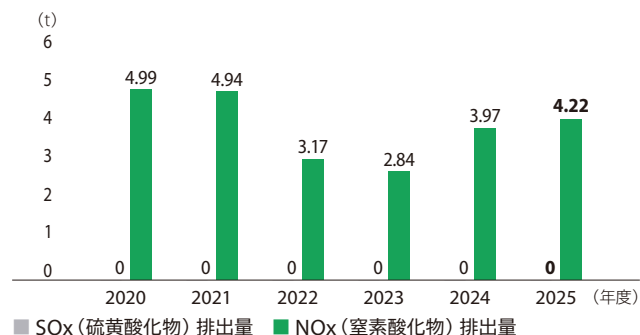
※ 2022年度より集計開始

CO<sub>2</sub>排出量、CO<sub>2</sub>排出原単位（国内）



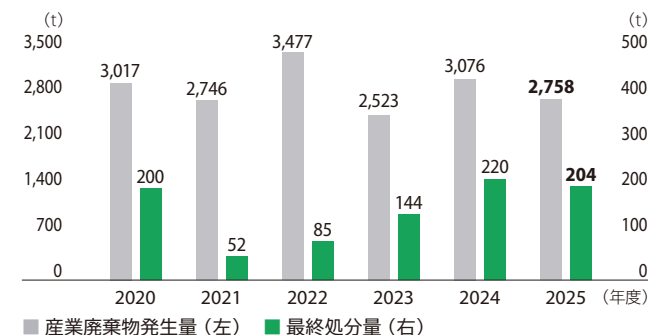
保土谷化学が排出する温室効果ガス（GHG）のほとんどがCO<sub>2</sub>です。2025年度のエネルギー起源CO<sub>2</sub>排出量は、CO<sub>2</sub>フリー電力の導入事業所の拡大により2024年度比で減少しております。

SO<sub>x</sub>排出量、NO<sub>x</sub>排出量（国内）



工場で使用する原燃料の都市ガス化を推進し、2011年度に切り替えを完了したことで、SO<sub>x</sub>排出量は2012年度以降「ゼロ」を継続しております。また、NO<sub>x</sub>排出量については、大気への排出を抑制する対策を継続して推進しております。

産業廃棄物発生量、最終処分量（国内）



保土谷化学は、2025年度経営目標として「対前年度発生量以下」を掲げ、産業廃棄物発生量の抑制に取り組んでまいりました。2025年度の総発生量および最終処分量は、2024年度を下回り、目標を達成しております。引き続き産業廃棄物の削減に努めてまいります。